|  |  |
| --- | --- |
| 会議名 | 令和4年度 第2回浜田市保健医療福祉協議会地域福祉専門部会 |
| 開催日時 | 令和4年12月12日（月）14：00～15：00 |
| 開催場所 | 浜田市役所4階　講堂BC |
| 会議の担当 | 健康福祉部　地域福祉課 |
| 議　題 | 1　地域福祉計画（素案）について2　今後の策定スケジュールについて |
| 公開・非公開 | 非公開 |

【出席者】

|  |  |
| --- | --- |
| 委　員(11名) | 金本委員、白川委員、桟敷委員、松原委員、後藤委員、西川委員、村武委員、德田委員、三浦委員、布施委員、津野委員 |
| 事務局(4名) | 藤井地域福祉課長、小驛地域福祉係長、木屋主任主事、竹本健康医療対策課高齢者福祉係専門企画員 |

１　会議成立報告

　　　12名中11名の出席により、委員の半数を満たす。

２　地域福祉課長（小驛係長）挨拶

３　地域福祉専門部会長（德田会長）挨拶

４　議事

【議題事項1】地域福祉計画（素案）について

　（資料１により　前回委員の意見を取り入れた変更・修正点を説明）

|  |  |
| --- | --- |
| 委　員 | 変更点は理解した。行政の取り組むこととして、まちづくりコーディネーターの記述が多い。現在浜田市が推進する協働のまちづくりの中で、コーディネーターには地域と行政をつなぐ役割を担ってもらっているが、令和5年度から令和9年度の計画期間中存在する確約はない。恒久的なものではないため記載しても大丈夫なのか。 |
| 事務局 | 現状、市として当制度を打ち切る予定はないが、5年間の間に制度も変わる可能性もあるので、まちづくりコーディネーターがいなくなっても対応できるように地域のリーダーの育成といった文言に修正するよう検討する。 |
| 委　員 | 行政側の調整役も必要だが、地域の困りごとを地域で解決できるようにするためにも地域からまちづくりのリーダーが出てくること、それこそが浜田市の協働のまちづくりの目指すところ。最初は行政の支援も必要だが、走り始めたら地域がそういった人を育てていく必要があると思う。 |
| 事務局 | 行政が主体となりすぎないように表現の修正を行いたい。 |
| 委　員 | 地域では社協主体の生活相談支援コーディネーターが頑張られているが、その方とまちづくりコーディネーターとの連携はどうなっていくのか。また、まちづくりコーディネーターはまちづくりセンターにそれぞれ配置されるのか。 |
| 事務局 | 研修等で生活相談支援コーディネーターとまちづくりコーディネーターが顔を合わせることはある。まちづくりコーディネーターは浜田市の5地区に一人ずつ配置されており、今後もまちづくりセンターごとに配置されることはないと認識している。 |
| 委　員 | まちづくりの中に生活支援コーディネーターがいれば理想だが、制度が異なるため難しいのではないか。 |
| 事務局 | 来年度以降、生活相談支援コーディネーターとまちづくりコーディネーターがお互い協議を持つ場を設けるように各課と話を進めている。ただ、委員の言われるとおり、まったく同じ事業とはいえず、重なる部分は連携していく予定。 |
| 委　員 | 認知症者の増加が予想されているが、成年後見制度は認知不足の現状があるため、周知に力を入れる必要があると思う。 |
| 委　員 | 子どもの保護者の中には仕事と子育ての両立で困っている人もたくさんいるが、相談する場所を知らない方も多いと思うので、そのためにも保育園もサービスや制度について本計画を通じて理解し、支援をしていきたいと思う。 |
| 委　員 | 人権尊重意識の向上の項目の主体『一人ひとりができること』の取組の内容について、障がい者と認知症には焦点が当たっているが、男女共同参画の視点が漏れているのではないか。 |
| 事務局 | 男女共同参画の視点について加筆したい。 |
| 委　員 | 民生児童委員個人ごとで意識や活動内容に差がありすぎる現状がある。今後、市には民生児童委員の意識等の平均値をあげるような取組を。そのためにも、地域のリーダー育成の項目に民生委員等の研修実施の記載があるが、研修資料が難解という意見があるので、民生児童委員が研修内容を習得して地域活動に生かせるよう分かりやすい資料の検討をお願いしたい。 |
| 事務局 | 庁内で連携して内容を検討していきたいと思う。 |
| 委　員 | 資料編：１相談窓口一覧について、色々相談窓口はあるが、遠方の家族から、市、社協は土日が休みで手続きできないと聞くことがある。そういう相談者に利便がいい仕組みもあればより良くなるのではないか。 |
| 事務局 | 今後の検討課題としていきたい。 |
| 委　員 | 地域の防災活動の推進関係について、消防団の活動は地区によって差がある状況にある。そういった地区の状況も念頭にいれて考えていく必要があると思う。 |
| 事務局 | 　市も地域の特殊事情もあると思っている。委員の皆様の多くのご意見をありがたく承る。 |

【議題事項2】今後の策定スケジュールについて

①令和4年12月12日(月)　　　第2回地域福祉専門部会

（地域福祉計画（素案）の検討）

素案報告

②令和4年12月26日(月) 　　 第2回浜田市保健医療福祉協議会

　③令和5年1月5日（木）　　　パブリックコメント実施

～令和5年2月3日（金）

　④令和5年2月　　　　　　　　計画案の最終調整

⑤令和5年3月　　　　　　　　議会報告

　　委員より、意見、質問なし

５　その他

　　特になし

６　閉会